



県選手権大会出場

男女バレー部

男女バスケット部



去る 5 月 23 日に県選手権大会バレーボールの部が行われました。男子は日本航空附属中、女子は上野原中と対戦しました。男女ともに残念ながら敗れましたが、粘り強さを見せ、チームの課題を発見したり、苦しい展開の中で



どう戦うのかを考えたりする、意味のある試合となりました。同バスケットボールの部は 24 日に行われ、男子は甲陵中に、女子は白根御勅使中に勝利し、31 日の 2 回戦に進出しました。男子は城南中、女子は忍野・勝山中と対戦しましたが共に惜敗。残念ではありますが、着実に力を伸ばし、最後まであきらめず走り抜く姿を見せてくれました。

地区総体目前



現在、各部活動は今週 11 日に迫った峡南地区総体に向け、直前の練習に取り組んでいます。3 年生にとっては最後の公式戦となる夏の総体。地区大会の突破に向け、気持ちも高まってきています。地区総体に向けては応援団も組織。応援団に集う生徒たちは各部の選手でもあります。

応援されるのではなく、互いに応援し合う。各部の違いを超えて、学年の枠を超えてチームになれる、この雰囲気は市川中のよさだと感じます。



吹奏楽部の演奏も選手の背中を押します

先輩の姿に学ぶ機会に

3 名の教育実習生が頑張っています！

が、教員の世界でもそれは同様です。そんな中、市川中の卒業生から 3 名も教員を目指す先輩がいるというのは大変嬉しいことですし、生徒たちがどんな職業を目指すにしても、身近な先輩が仕事に就くために努力している姿を目の当たりにすることは、大きな学びとなるはずです。3 人は今週末まで、各教科の授業や学級指導などの実際を学びます。

現在、市川中学校卒業生の田中友梨さん（国語科）、繁田菜々美さん（理科）、加藤晴さん（社会科）の 3 人が教育実習に取り組んでいます。日本ではどんな業種でも人材不足が深刻な問題となっています

